

文部科学省大臣 萩生田 光一 様

G I G Aスクール構想における都道府県事務について

未来への投資として、Society5.0の実現に向け、「児童生徒1人1台パソコン」や高速大容量のネットワーク環境整備の学校のICT化の整備を図る「G I G Aスクール構想の実現」に積極的に取り組まれていることに、敬意を表する。

一方で、具体的な事務処理方法等が示されていないことから、今後、都道府県が円滑に事務を進められるよう、以下の項目について要請する。

- 1 国、都道府県及び市町村の役割を整理した上で、事業スキームや事務処理方法、具体的なスケジュールを速やかに示し、都道府県が適切に事務処理を行えるよう丁寧に説明すること。

特に、都道府県が担うこととなる、市町村の補助金申請に関する申請内容の精査については、文部科学省において要件や審査基準を定めるとともに、都道府県に対し十分な説明を行うこと。

- 2 都道府県における疑問等の解決を図るため、相談窓口をはじめとしてきめ細かな対応を行うとともに、都道府県を支援する万全の体制を構築すること。
- 3 都道府県の事務費については、必要な財源を確実に確保すること。

令和2年2月6日

全国知事会会長

飯泉 嘉門

全国知事会文教環境常任委員会委員長

阿部 守一